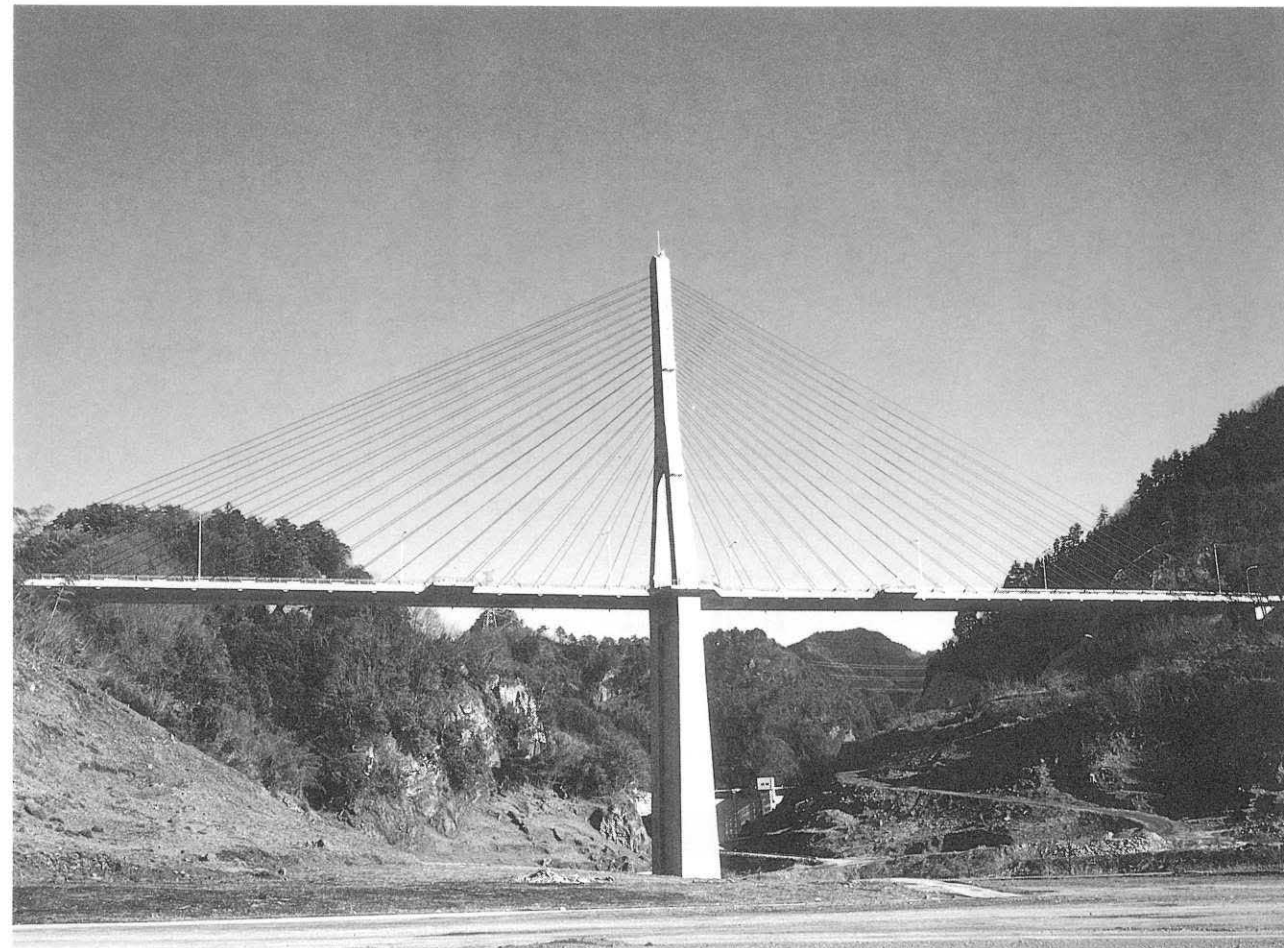


合角さざなみ大橋 KAKKAKU SAZANAMI OHASHI

- 発注者：埼玉県
- 橋梁形式：2径間連続斜張橋
- 設計者：新構造技術
- 橋長×幅員：255.0m×11.5m
- 施工者：富士ビー・エス、住友JV
- 着工・竣工年月：1994年7月～1997年9月
- 工事場所：埼玉県秩父郡

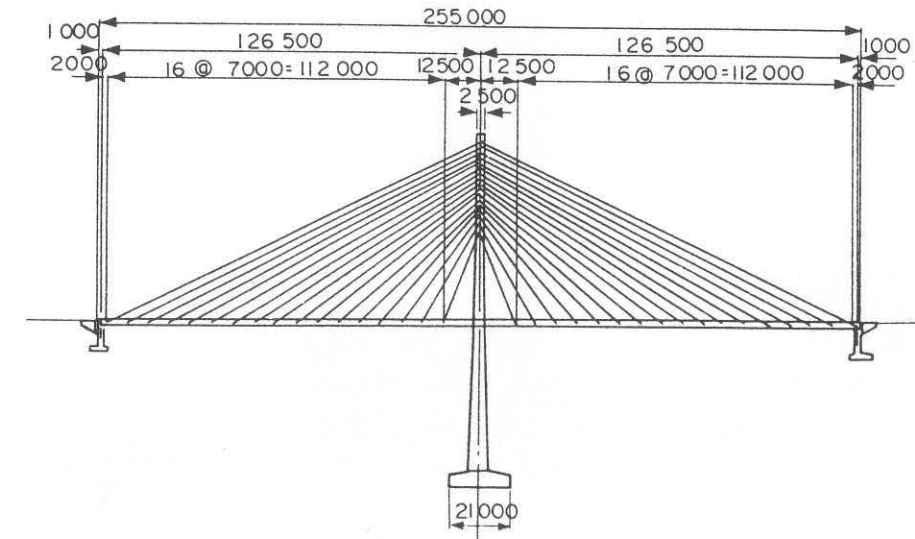


■キーワード

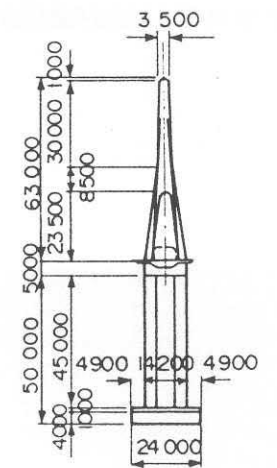
- 張出し支間126.5mは湖面に架かるコンクリート橋としては国内最長
- 施工の合理化を図るため橋脚鉄筋をユニット化
- 主塔に配置されるPC鋼棒にアフターボンド工法を採用

構造図

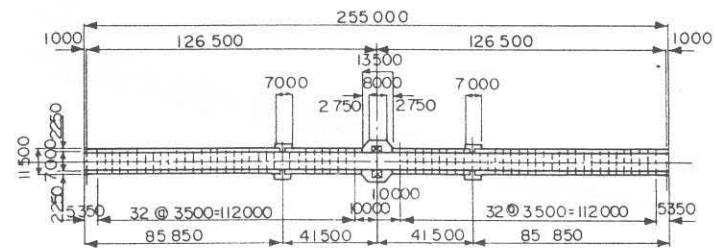
側面図



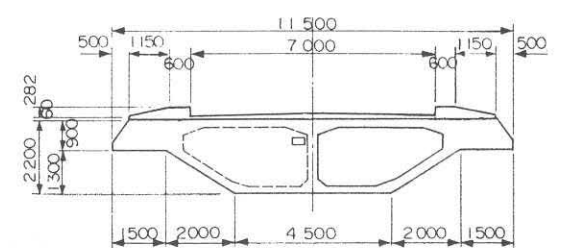
主塔正面図



平面図



断面図



構造諸元

用途：道路橋（一等橋 TL-20）
 支間割：126.5m+126.5m
 PC定着工法：ディビダーク工法 SEEE工法
 架設補助工法：主桁張出し施工

パンフレット・文献等

- プレストレストコンクリート技術協会
第4回（1994.10）、第5回（1995.10）、第6回（1996.10）シンポジウム論文集
- 橋梁と基礎（1997.5）他